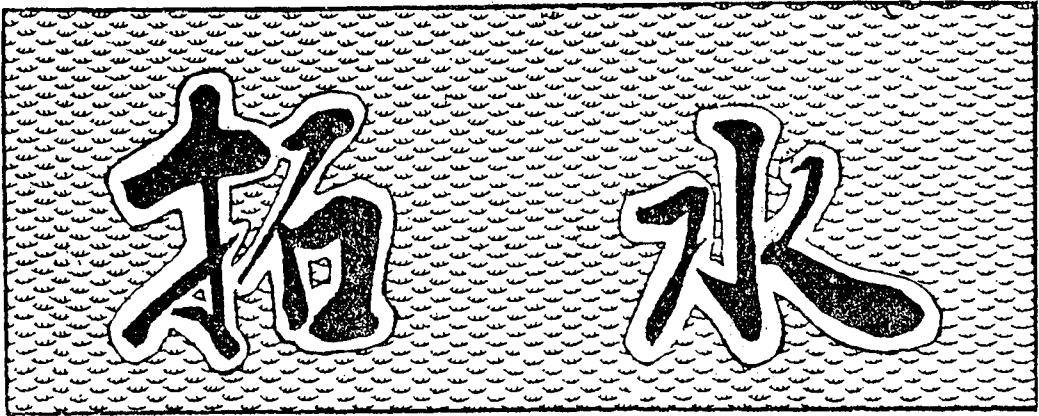
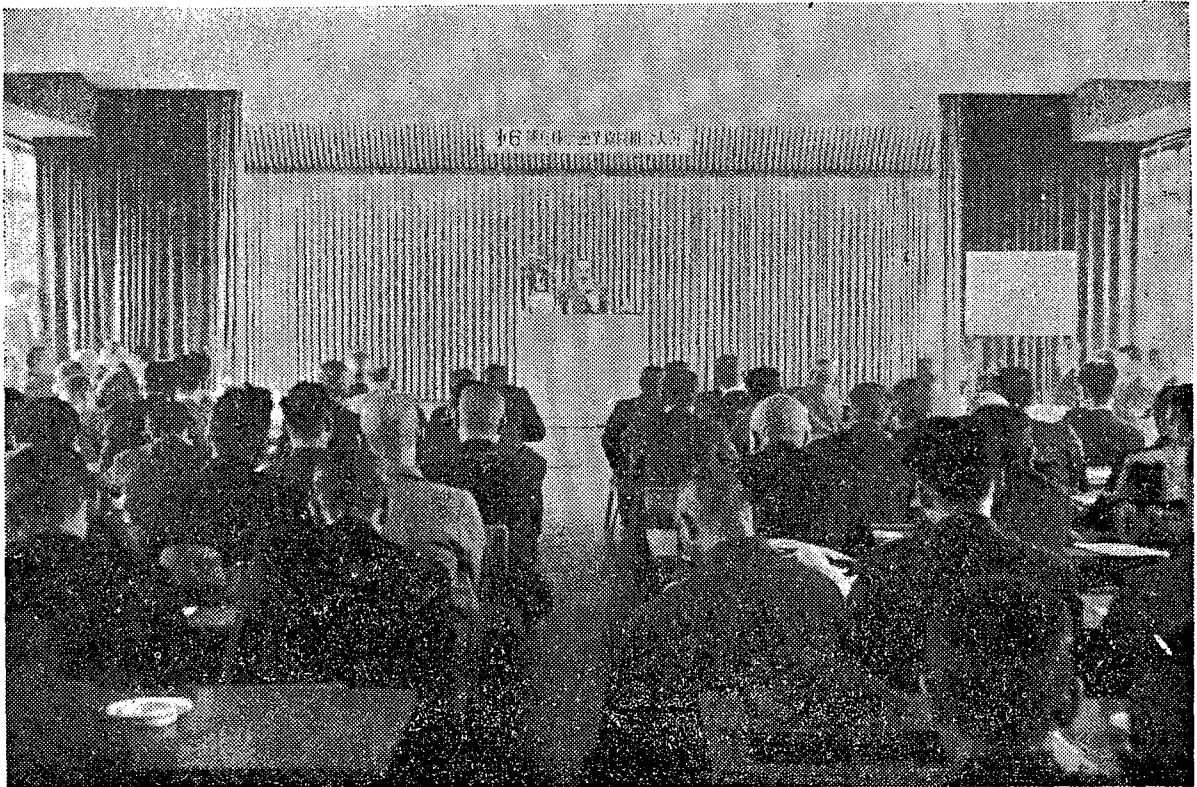


第二十号昭和卅三年四月十五日発行  
毎月十五日一回発行 一部 十円  
昭和卅二年十月十八日 第三種郵便物認可



四 月



第六回漁業協同組合大会の盛況

兵庫県漁業協同組合連合会



## 宣 言

我等は協同組合精神を昂揚し、漁業協同組合を中心に一致団結して漁民の社会的地位の向上を図るとともに、分科会で討議された趣旨に基き、販売、購売、信用の各経済事業は勿論のこと、福利厚生等に関する指導事業にも一層の努力をいたし、もって県下漁村の興隆と水産業の発展を期するものである  
右宣言する。

昭和三十三年三月二十五日

第六回兵庫県漁業協同組合大会

# 漁業協同組合の経営

全 漁 連  
野 中 六 郎

## 一、漁業協同組合員の現状

日本全体の漁業経営体は丁度二十五万で、その八五%が沿岸漁業を営んでおりますが、漁獲高は全体の一七・六%、漁獲金額は全体の一九・九%にしか過ぎません。

漁家一人当りの所得にすれば一年間で実に三、二五六円にしかならず、これも副収入を加えての金額です。零細農家の代名詞のように言われている東北地方の五反未満の農業者の一人当りの所得は三、九一一円であり、全国平均の漁家一人当りの所得よりも上廻っている事が数字で示されております。エンゲル系数(収入百に對する食費の百分比)で六〇%以上になる事は、その生活が文化的にも又色々な面から見てもめぐまれていない事の一応の標準になるのです。が、今全国の漁家、農家、都市労働者のエンゲル系数を見た場合、漁家五五・四%、農家四九・七%、都市労働者四四・五%となってお

り、生活の内容は漁業者が一番低いと云う事が出来た。農業者は最近組合組織を通じて、収入の増加や或は文化的な指導が行われ生活内容は向上しつつあります。

## 二、漁業—水産資源

このような生活をしております根本を考えてみますと色々な理由があります。一番の根本は水産資源にあります。多量に獲れて処置に困ったと云う事は別問題にして、資源が無ければ我々漁業関係者は生活が出来ないので、従って我々は今まで漁業資源についてどのような考え方をもって居たか考えてみますと、かつて欧州に於てニシンが非常に不漁であった事がありますが、この原因は乱獲だけによるものでなく、陸地の雪どけが遅れた為近海におけるプランクトンの発生が少いたため、ニシンが回遊しなくなったと云う事実があり、単に乱獲と云うだけでは割り切れないものもあります。

現在行われております日ソ漁業交渉に於きましてもソ連は単に日本の乱獲と云う事で問題を出して来て居りますが、日本側は色々な科学的データの下に交渉を進めて居り前述のニシンの事と同様な事が云われます。江戸時代には近海漁業は全く自由でした。沖合は入合と云って各藩とも沿岸についてはそれぞれ地元漁民の保護を考えておりましたが沖合漁業については全く自由でした。例えば某藩で魚付林を作り魚がよく集っていたが、舟を作る必要があり魚付林を切りその附近の魚が沖合の方に去り隣藩の漁師が来て沖合でその魚を取っても何ら干渉もしないと云うような状態でした。而し沖合と沿岸と云うものは相関的なもので、沖合の魚が産卵の為沿岸近くに來その稚魚は沿岸で育ち再び沖合に行くと云う事から考えてみても、沿岸だけとか沖合だけとか別々に考えるべきものでなく、沖合の乱獲、沿岸の乱獲共に何れも衰頽を來すのであります。

所で戦前と戦後の網目の使用率を比較してみますと、

細目の網が戦前に比してグント増加しており乱獲の傾向がありま

戦前		戦後	
細目	一〇%	細目	四〇%
中目	五五%	中目	三〇%
大目	三五%	大目	三〇%

す。現在網目にどのような法的制限があるか存じませんが網目の大きさを取縮する必要があると思えます。江戸時代において品川浦で三十八職と云う漁業者の申合せがあり、網目の大きさ、網の構造等を規程し、これ以外の物を使用した者に対しては村八分を行っていた事実があります。

又大規模漁業者の一時に大量に取る事を抑制すると共に、違反漁業者を徹底的に取締る事も資源保護の立場よりして重要な事であり、今一つは新造船を建造した場合旧船の行方を明きりとさせる事も必要であります。今までの状況では旧船がモグリ漁業に使われていたような事態が往々にあったように思われます。漁業形態が安定しているからと云う事のみで資金を借さずに、漁業全体からみて資金の借付を行う等総合的に考えなくてはなりません。

## 三、魚類の価格

一般の品物は生産原価と云うものがはっきりと決まっています。が、漁業の場合は油代、船の償却費、乗組の賃金等の計算複雑であり、商品である魚が腐り易いと云う特異性があります。生産原価は無視されて商人の一方的な価によって価格が決定されており、保蔵して高い時に売ることが出来るような保蔵設備をもつことも考えられません。特に中漁業者の獲る魚と大漁業者の獲る魚とが一致した時は中漁業者の漁獲物はたまたかれひどい不安定な状況が起って参ります。このような事の起らぬよう農業に於ては農産物価格安定法（主に加工品）があり農民の生産価格は安定していますので、水産業に於ても水産物価格安定法と云うような法を制定するように国に働きかけなければなりません。

は階層別にみた生産及び魚価についてどのような事が云われているかと申しますと左表のようになります。

表の如く「安い」と云う声の一番多いのは中層漁業者は大規模漁業者の獲る物と同一の物を獲るからでありませんが、一般に安いと云う声は高率であります。一方資源の減少を痛感しておりますのは上層漁業者が一番で次に沿岸漁業者と云う順になっていきます。

#### 四、階層分化の現状

明治三十年に遠洋漁業奨励法が国策として行われ、漁船の建造、冷蔵庫の建設等には補助金が出るようになりこれが階層分化の原因をなしています。下表のように副業経営者が順次減少して行き被備者が増加しております。これは好ましい傾向ではありませんので、

生産	魚 価	階層別		
		安い	大体よい	高い
減少している 変らない 上つている		五八%	三三%	九%
		五八%	四〇%	二%
		二六%	二%	
		二六%	二%	
		五八%	二二%	七二%
		七二%	二六%	四七%
		五八%	二二%	七二%
		七二%	二六%	四七%
		五八%	二二%	七二%
		七二%	二六%	四七%
		五八%	二二%	七二%
		七二%	二六%	四七%

区分	年次		
	明治二十四年	大正十年	昭和十四年
本業経営者	二二・九%	二二・九%	二一・五%
副業経営者	二六・五%	二四・五%	二一・八%
副業被備者	二七・一%	二二・七%	一七・三%
本業被備者	一三・五%	三〇・九%	三九・四%
合計	一〇〇・〇%	一〇〇・〇%	一〇〇・〇%

階層分化を防止致します為には現在の単独経営的なやり方を改め、協同経営体にするとか或は又組合を中心とした色々な協同経営的なものに切り変え、中央に対しては重要基幹産業である事を認めさせ助成金を出さすと云う方向になって行くべきだと思います。要は漁業者が従来の単独経営を固執せず協同経営的な経営体を持つ事にあります。

#### 五、金融面より見た漁協の歴史

漁業者は当初は金を借りる必要がなかったのですが、魚価が安くなって来ましたので金を借りる必要が生じて来ました。而し明治の末期になりますまでは正式に法律に準拠した金は借りる事が出来ませんでした。関係のあります。法律を列記してみますと、

- (1) 明治二十九年 農工銀行法
  - (2) 明治三十年 勸業銀行法
  - (3) 明治三十三年 産業組合法
  - (4) 明治三十四年 漁業法
  - (5) 明治三十五年 漁業組合同規則
  - (6) 明治四十三年 漁業法改正（共同施設事業の取扱可能）
  - (7) 明治四十四年 漁業組合令
  - (8) 昭和八年 漁業組合の経済施設可能となる
  - (9) 昭和十三年 漁業組合の信用事業可能となる
  - (10) 昭和二十四年 水産業協同組合法
- 以上の如くで、漁業が権利として認められたのは明治の末期になってからでありました。為に漁業金融の正式の道も明治四十三年になって初めて認められたのであります。要するに漁業と云うものが不安定なものであると云う事から非常に実情から遅れて色々な法律等が出来たと云う事がお分かりになる事と存じます。

### 六、漁業金融の特異性

漁業金融を形態別に分けて考え  
てみますと

- (1) 特融 国或は公庫より個人、組合等が漁船建造等の資金を借りている形態
  - (2) 系統 中金、信連より組合、連合会、組合より組合員への転貸資金として借りて
  - (3) 市銀 一般市中銀行より借りているもので、組合員と組合とかの関係無しに借りられる形態
  - (4) 其他 魚市場、個人、頼母子、船宿、造船業者、資材商等から借りる形態
- 以上の如く大別する事が出来ま  
すこれを一覧表にしてみますと

### 二十九年協同組合調査の結果

<b>① 系統外借入 (一、九八二組合)</b> 農協 一、二八三百万円 (二二・九%) 銀行 四、五一八百万円 (四二・六%) 信金 八七五百万円 (八・八%) 相銀 一、〇四〇百万円 (一〇・五%) その他 二、二〇三百万円 (二二・二%) 合計 九、九一九百万円 (一〇〇・〇%)		<b>② 系統外預け (二、一〇九組合)</b> 農協 三、五〇三百万円 (二四・七%) 銀行 六、一四七百万円 (四三・四%) 信金 八五二百万円 (六・〇%) 相銀 一、二二一百万円 (八・五%) 郵便局 一、九四一百万円 (一三・七%) その他 五二三百万円 (三・七%) 合計 一四、一六七百万円 (一〇〇・〇%)	
<b>③ 組合借入 (二、〇一九組合)</b> 信漁建 三、三二四百万円 (二五・六%) 農中 五、四九五百万円 (四二・二%) 公庫 二、〇一四百万円 (一五・四%) その他 二、一九三百万円 (一六・八%) 合計 一三、〇二八百万円 (一〇〇・〇%)		<b>④ 組合員への貸付 (二、六三四組合)</b> 経営者 四、三二六百万円 (六〇・六%) 漁家 二、三四一百万円 (三二・八%) 漁夫 一五二百万円 (二・一%) その他 三二二百万円 (四・五%) 合計 七、一四一百万円 (一〇〇・〇%)	

①は組合員が組合を通さずに直接  
借りたもの

③は組合が組合として借りたもの  
④は組合が組合員へ対して貸した  
もの

この表で分りますように漁業者  
の預金の方が借入金よりも多くあ  
ります。組合借入金は系統関係が  
圧倒的に多いのに比して預金に於  
ては系統外が大部分と云ったよう  
な状況です。この事は系統に集中  
すると云う指導力が不足しておる  
事を痛感させられます。

先程述べました金融機関の其の  
他であります。正式の金融機関  
でない物が多くその金利が非常に  
高いか、又魚価(委託販売による  
融資を受けている場合)が不当に  
安い等正式ルートによる金融に比  
して高金利になっております。そ  
の方法は

- (イ) 委託販売融資法
  - (ロ) 青田売買融資法
  - (ハ) 収獲物抵当融資法
  - (ニ) 頼母子(無尽)
  - (ホ) 船宿融資法
- 他力的融資  
自力的融資

山口県信連で金融調査を行った  
折に全体の六十三%が頼母子に入  
っております。何故このように

多いかと申しますと販売、購買事  
業を通じて系統とのつながりがな  
いので金が借り難い為、勢い頼母  
子に入ると云う事になっておりま  
す。調査の回答の中頼母子と云う  
のは良くは無いが無ければしよう  
がないと云うのが多くありまし  
た。この点につきましても我々は  
系統を利用する事によって系統の  
金も借りる事が出来るように指導  
しなければなりません。(ホ)の船宿  
融資法であります。これは主に秋  
刀魚の漁業に關してで融資主が旅  
館を経営し乗組員を自分の旅館に  
宿泊させ魚の仲買から、油、資材  
等あらゆる物にタッチしているも  
ので、市中銀行より借入れてその  
金を金利を取り更に手数料を取っ  
て漁業者に借していると云った形  
態のもので融資力は大きなもので  
す。最近連合会、組合等が各漁場  
に進出して船宿に対抗して行って  
おりますが、船宿の勢力もなかな  
か強一朝一夕ではかたづきませ  
んが、長い期間かかっても此の点  
は打破して漁業者の利益を計る必  
要があります。

### 七、漁業協同組合の在り方

漁業法、水協法の改正を行なう

とする空気がありますが、これに  
関連して注意を払うべき点は、漁  
業権管理団体的な協同組合は別に  
するべきだとの意見であります。  
私は経済事業を行わぬ単に漁業権  
の管理団体と云うような物を作る  
事には反対であります。漁業権を  
主体として生産を起し販売事業、  
購買事業も行われるのでありま  
す。即ち漁業権を元にして経済事  
業を行うように指導して行かねば  
なりません。現存するような漁業  
の単なる管理団体的なものであれ  
ば別けると云う説も出て来るの  
でありますから、あくまで漁業権  
を主体として生産を行う必要があ  
ります。かくする事によって系統  
組織が強力なものになるのであり  
ます。例えば全購連の場合ですと  
全購連が肥料の価格の決定権のよ  
うなものを持っております。漁業  
に於きましても網の価格の決定権  
のようなもの位我々がもつような  
状況になりたいものだと思います  
。又組合員の方で買掛の品物に  
ついては利息を払う人は居りませ  
んし、組合の方も帳簿上では黒字  
になっておりますが実情は火の車  
と云ったような所も多々ありま  
す。このような事は信漁連の認証

購買制度を利用して徐々になおし  
て行かねばなりません。共同漁業  
権よりの組合収入を計り販売事業  
を起し、次に購連事業↓信用事業  
へと順次事業を拡大して行く必要  
があります。

### 八、漁業金融の在り方

漁業協同組合にも海と河川があ  
ります如くその規模に於てもそれ  
ぞれ異っておりますので、指導を  
行います場合その組合の実情に沿  
って行わねばなりません。金融に  
於きましても次のような事が考え  
られます。

- (1) 零細漁業↓国家資金
- (2) 中規模↓系統資金(協組々織)
- (3) 大規模↓商業銀行

と云うのが理想であります。(1)の  
零細漁家の場合ですと正式の金融  
ペエースに乗らぬものが大部分で  
あります。次に制度金融の在り方  
についての考えは漁船建造とか冷  
蔵庫等の長期資金のものにつきま  
しては農林金融公庫とか農林中央  
金庫とが受け持ち、単協の短期資  
金については信漁連が受けもつと  
云うような方向にもって行ければ  
と考えております。

### 九、其他

漁業共済制度がいよいよ実施の  
段階になりましたが、現状ではそ  
の範囲も制限され又対策も少く、  
支払金額も一定限度でおさえられ  
ておりますが、農業共済制度と同  
じ線まで行くように我々は運動す  
る必要があります。又漁業経営の  
内容をみえます時に良い年には  
剰余金が多く出、これが課税の対  
象となっておりませんが、年々良い  
時ばかりではありませんので、剰  
余金を不漁の時に対する準備金と  
し積立てこれを非課税にするよう  
にと運動致しておるのでありま  
す。現に電力会社では湯水準備金  
と云うものがありこれは非課税に  
なっております。而し漁業の場合  
組合の帳簿が不備であったり又背  
色申告を行う事等が重なり合いま  
してなかなか実行に移せません  
が、この点充分に御指導下さいま  
してぜひ実行に移せるような体制  
にもって行って頂きたいと思いま  
す。漁業協同組合に力を集中して  
と申しますが、先づ第一に組合員  
が自分の事業の損益を明っきり知  
る能力をつけて後に組合中心にも  
って行かなくては、共済の問題、

税法上の問題等すぐ壁につき当り  
ますので先づこの点を指導して頂  
きたいと存じます。次に貯金の問  
題であります。単に貯金せよ貯  
金せよと申しましても無理な事  
で、先づ生産を起して組合の事業  
を盛にし、しかる後信用事業を行  
うと云ったやり方でなければなり  
ません。組合へ貯金を入れればな  
しにするのではなくて常に一定額  
の貯金が組合にあるようにする即  
ち歩留りを一定に保つようにする  
事はその組合が対外的に得る信用  
の尺度ともなるものであります。  
以上色々申述べましたが、資源の  
面、流通の面等から考えましても単  
に漁船の建造資金の貸付を行うとか  
組合の経営指導を行う等だけでは本  
当の向上は望めません。統一的な見  
地より育成指導を行ってこそ初めて  
漁業の向上発展が出来るものであり  
ます。

(以上)



# 分科会報告

## 一、販売事業について

県下九四組合の中販売事業を行っております組合は五八組合で全体の七九%であります。各組合販売事業の完全実施と云う事に関しましては神戸等の大消費地の隣接の組合におきましては、販売事業を行う必要が無い組合もありませんので、現在販売事業を行ってあります組合は目標をかかげそれに向って暫時改善を行ってゆくと云う事があります。その方法としまして

(1) 販売資金として各組合が借入れております金利負担を少くするように努力し、販売資金の円滑を計る為、売掛金の完全回収に努める為、魚代金の回収は最低毎月三四回以上実施する事、そして月末には完全に決済を行うように努力する。

(2) 漁業者に対します仕切金を毎日支払っておられる組合もあるようですが、この事によって組合の販売資金の資金繰りが苦しくなっている点も考えまして、商

人より回収致しました代金は回収と歩調を合せまして月一回或は二回払とするように延長する。出来れば月一回払にするように努力する。

(3) 魚代金支払保証の強化を計る。

現在仲買人に一定の金額を積ませている組合もありますが、このように出来れば申し分ありません。而しこれが出来ない所におきましては保証人を増加するとか、担保物件を取るとかして債権の確保の措置を講ずる。

(4) 現在組合によっては歩戻制度を実施しておられる所もあります。これは販売の手数料より返す事になり漁業者の負担になりますので、現在実施されております組合は暫時廃止の方向に努力する。

(5) 販売事業につきましては果におかれましてはその実態を把握しておられないようでありますので、実態を把握されまして、実状に合うように指導して頂き組合もその指導に沿うよう善処する。

## 二、購買事業について

(1) 系統利用の伸長は指導に重点を置いて行わねばならない。内海但馬両漁連がありました為に一般商人の価格を抑制したと云う事は皆認めておりますが、ただ需要度が少いので、人件費等の支出を考慮しました場合品物によっては一般商人のものより高い場合もあります。この点に一般商人が目をつけ一時的な損失を見越して売り込みました為、漁連の品物は高いと云う事が云われるようになりました。而し取扱量が増加致しますとその品物に対しますマーゲンが増加しますがそれに要する経費は増加しませんので品物の価格を安くする事が出来るのであります。系統購買の伸長は指導に最も重点を置いて実施する。

(2) 売掛金の回収につきましては金を借ります場合でも物で借ります場合でも同様に考える必要があります。資金の貸付と同様債権の確保の方法を考えねばなりません。魚代金より天引して回収に当るが、もし回収出来ない場合は、資金貸付と同様な方法で債

権の確保に当る。

(3) 認証購買制度につきましては、系統関係よりの購入資金につきましては信連が全面的に見てくれますので、内海、但馬両漁連より購入致します物につきましては資金の心配が無いのでありますから、この点よりしてもぜひ系統利用を強化する。

## 三、信用事業について

貯金の伸長度と云う問題につきまして仕切金を貯金するとか、歩留金を振替貯金するとか色々ありますが、理想と致しましては魚獲代金全額を貯金振替に致します事を最後の目的としまして貯蓄の増強を計る。

以上であります。色々各地によりまして事情も異なる事は存じますが、今述べました事は最終的には達成致したいと考えておるもので、県下漁業協同組合の発展の為に望ましい事であろうとの結論に至ったものであります。以上で分化会の意見を取りまとめました報告を終ります。

大会副会長 西上 重式

## 訪米旅行こぼれ話(其の二)

水産課長 森 沢 基 吉

一、水族館と動物園をのぞく

折角来たからには生来好き生物学の勉強の一助にも水族館や動物園、博物館は暇と休と金の許す限り大小を問わずのぞき廻ることにした。シカゴ、サンフランシスコ、ハワイのワイキキ等の水族館は昔から有名だが、構造、規模、收容魚種の差はあるにしても我國のものと同様に大差がない。ただ一つずばぬけて珍しいと感じたのがロスアンゼルス近郊にある海洋水族館「マリンド」だ。動物園の部ではメキシコとの国境に近いサンビドロのものが印象に残った。

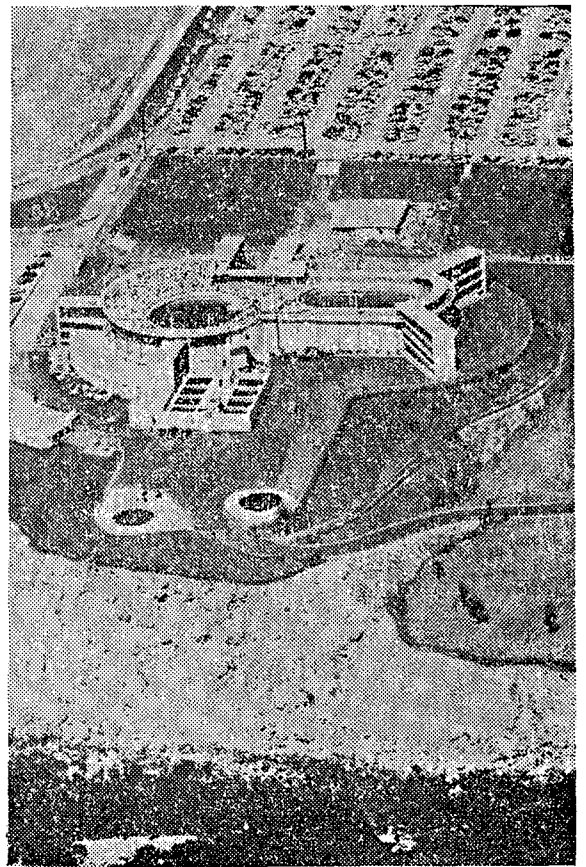
「マリンド」と称するものは我日本の江之島にもある。これは私の推察だが恐らくアメリカのこの見貴分を摸倣したものだらう。水族館を英語で「アクアリウム」と云う。ところがあちらの「マリンド」

「マリンド」は「アクアリウム」でなく「オセアナリウム」と云うよび名を使っている。この言葉は新造語で辞書をひいても出て来ない。元来アメリカ人はむやみと新しい単語や略語を製造するのがお好きな人種だが、これはアクアリウムの「アクア」(海洋)に置き代えて「オーシャン」(海洋)に置き代えて「海洋水族館」としやれた次第。ホテルで案内書を見ると思ったが実物を見るにおよんで看板にいつわりなきを確認した。この水族館はロスアンゼルス西南ベルデス半島の尖端にあり茫洋たる太平洋を眼下にのぞむ景勝の位置を占めている。敷地総面積は六五町歩、かつてカリフォルニア洲がスペイン領土であった頃この近海の捕鯨基地としての歴史を持つ土地柄である。設計上非常に興味が深かったのはこ

の水族館の主体が円形と階円形の二つの大水槽から出来ていることである。普通の水族館は建物の中を仕切つていくつもの水槽があるのが定石だが、「マリンド」はビルディング自体が二つの大きいプールになつて居りこの中に大は鯨、海豚、鯨から小は磯魚にいたるまであらゆる種類の水族を飼育して上層、中層下層の各階からその生態を観察出来るよう設計されている。いわば大きい人造池の横腹にガラスをはめて中をのぞかせる式の趣向で仲々雄大である。円形プールの直径は八〇フット、水深は二二フットで一〇〇万ガロンの海水をたたえ、毎分七〇〇〇ガロンの水をろ過、循環させていると云うから、水族館の水槽の規模としては恐らく世界屈指のものと云えよう。階円形の方は長さ一〇〇フットでこれより更に容量がどうかいようだから仲々大したもの

で、流石に何でも世界一好きのアメリカらしい代物だ。このプールの屋上は野球場式のスタンドになつて居り、時間をきめて海豚の曲芸を見せる。水槽の窓から海豚の水中生態を見物し、更に屋上にあがつて餌を求めて空中におどり出したり、環の中をくぐったり、ボールを鼻先でついたりするこの海の愛嬌者を眺めることは文句なしに楽しい。子供等は大はしやぎである。社会教育的な本来の水族館の使命の上に各種のアトラクション的要素を加味した運営のやり方は面白いと思う。大きい駐車場、食堂は勿論のことホテルまで附属しているから設備万端仲々行きとどいている管理上最大の苦心の存するの、大小あらゆる水族を二つの大きい水槽にぶちこんであるので、小さい魚族が大きい種族に食われることを防ぐため適切に餌料を供給することに努める。一日数回ダイバーが入って金属製の函からむらがる魚群に餌を出しあたえている光景はガラスのこちら側から眺めていて理屈ぬきに面白い。私はふと「海底二万哩」と云う映画を思い出した。確かに海洋水族館の名に恥じぬスーパー型である。水族館の御紹介に筆をすべらし過ぎたから動物園は大急ぎに結論へ行こう。アフリカのケニアには大自然の姿をそのままに取り入れた動物園があるそうだが、これは放牧で管理形式のものでないから例外に置くとサンビドロ動物園はその広いこと、動物の種類が多いことで世界一だそう。どうも世界一がチト多すぎるが。園内はバスで説明をきき





乍ら見物一周する仕組である。勿論歩いて廻ることも御自由。但し半分も見ぬうちに日が暮れて脚が棒になってしまふ山。この爬虫類のコレクションは特に優秀且つ有名である。

二、自動車の氾らん  
アメリカの自動車総数は約八千万台と云うから人口二人当り一台の勘定になる。我國の自転車の普及率は五・七人につき一台だから自動車はアメリカ人の下駄だと申上げて差支がなさそうだ。とにかく自動車の発達ぶりと道路の良いことはすざまじい。五八年型の空中にでも飛び上れそうな流線型からオンボロの旧型

にいたるまで総ゆる車が國中、町中を流れている。特に目につくことは自動車の中古車が町中いたるところに開かれていることだ。これだけ車を乗り廻す国だから自動車の新陳代謝も活潑でふところ工合に感じてどんな値段の車でも自由に選択購入できる販売制度が出来ている。新車、中古車ともに殆ど全部月賦だから普通の月給とりにも楽々と身分に合った車を買える。到着早々「五ドル」と札をはった中級車を見てその余りの安さにびっくりしたことがある。よくきいてみるとこれは毎月五ドルと云う正札だそう。アメリカ人の中流以上の家庭では自動車を二

台所有するのが普通である。主人用と主婦用である。更に大学やハイスクールの通学する子供のあるところではこの外に子供の通学用をもう一台持っていることも珍しくない。我國でも自動車は贅沢品の時代を脱しつつあるが、向うの家庭では全く自動車以上の実用品なのである。カルフォルニア洲のバークレイ大学を訪問した折、構内にずらりとならば乗用車の列を見てこの学校にはこんな教授が沢山居るのかと質問を發したところ、案内子の曰く「このうち八割までが学生の自家用車です」と。さもありません。然し一寸うらやましい話ではある。日本の大学の先生で自家用の身を持っていらっしゃる方がどの程度あるだろうか？

然し乍ら自動車のおびただしい氾らんは駐車場の不足という深刻ななやみを國中にまきおこしている。特に都会地に於て然りである。町の中では道路上の特定の場合と駐車場以外は絶対に駐車厳禁である。一寸買物をしたいと思っても店の前の道路上に車を置くことが出来ない。若しこの禁をおかすと巡査が廻って来てペタペタと車の窓ガラスに令書をはって行くから罰金ものである。ニューヨークなどでは余りに車が多すぎ

て駐車難のため折角自動車を持っていてもこれに乗って通勤が出来ないので郊外から汽車やバスや地下鉄でオフィス通いをしていく人が多い。文明の利器もこうなると不便なことになる。

然し乍ら駐車難は一方において新しい文明を創造する。大規模な立体式有料駐車場、車に乗った儘で映画を見る「ドライブ・イン・シアター」、車中で飯の食える「ドライブ・イン・レストラン」、ハンドルを握ったままで銀行取引の出来る「ドライブ・イン・バンク」、長距離自動車旅行者のための簡易ホテル「モーター」及び「スーパー・マーケット」等々である。この調子だと今に「ドライブ・イン・スクール」や「ドライブ・イン・床屋」まで出現するかも知れぬ。こうなっては合理化しすぎて味がないから我々日本人にどうしても頂きかねる次第だが、ただ一つ大いに真似しても良いと思うのは都会地の騒音防止である。これだけ車があふれていても町の中は非常に静かである。自動車はクラクションを殆ど鳴らさない。交通管理制設備が発達している故もあるが余りにも日本の場合と対称的である。自動車ばかりでなく戸外で拡声機の声

は一度もきかなかつた。ロスアンゼルスからサンディエゴまでサンタフェ鉄道に乗ったが改札口もなく発車ベルも汽笛もなく時間が来れば列車はだまって動き出す。直に落着いたものだ。最近大阪府が騒音防止運動に乗り出して相当の効果をあげつつあるようだが神風タクシーと共に気違いじみた都市の騒音は是非退治する努力が必要であらう。

三、黒人の国

我々はアメリカの黒人とは進駐軍を通じてすでにお馴染みであるが、都会地に黒ちゃんの案外多いのには驚かされる。現在黒人は総人口の約一割、一六〇万人を占めるといふ。現下の傾向としてはこの人種が次第に都心部に進出してその数を増しつつあり、反対に白人は都心の住宅やアパートから閑静な郊外に居を移すようになった。アメリカ否世界の政治の中心ワシントンの人口のおどろく勿れ六割は黒人であり、ニューヨークの中心部マンハッタンにも最近黒ちゃんの進出はめざましい。彼等は白人のいやがる肉休労働や地下働きや夜勤を平気でやるのでかなりの収入がある上に白人よりも程度の低い生活に甘んじているので貯蓄力も高く相当な資産をつくり上げている者

も少なくないと云う。目めきの場所のアパートやビルなどをどしどし白人から買収して経済界にも隠然たる勢力をのびつつあるから白人たるもの人種的の優越感だけでのんびりとかまえて居られない情勢である。ここらにも将来のアメリカのなやみがある。人種の差利にはいくら自由の国アメリカでもどうしても乗り切れない壁があるから彼等は別の面を抵抗しようとする。自動車だつて一部の黒人は白人のものよりも数段高級な奴を持つている。顔の色では頭があがらないからせめて自動車で来いと云うわけで、これも白人に対するレジスタンスの一種だと聞いた。

黒人には子沢山が多い。繁殖率が高いから将来益々人口面における黒人の比率は高くなる可能性がある。どの都市へ行つて見ても彼等は特別の集落を作つて住んでいる。いわゆる黒人街である。食料品の小売市場やレストランなども黒人専用のもものがあつて白人の出入するところとは区別されているようだ。ニューヨークの黒人の町を歩くと昼間でも一寸気味が悪いような感じがする。在留邦人の話では我々異人種の夜のひとり歩きは危険だときかされた。ホールド・アップが出たりするそうだ。

まさかとも思つたがさわらぬ神に祟りなしで用もないわけだから滞米中の御忠告は守ることにしていた。

シカゴの裏町も物騒だと云うが黒人街のことであるのかギャングでも出るのかどうかは知らない。

漁船のプレートを取除かぬように

漁 船 係

漁船検認及び一斉測度につきましては、皆様の御協力によりましてその殆んどが昭和三十二年度内に完了できました。最近漁船関係で提出される書類の中にも今までより一段と漁船についての関心が深まりつつあるのが伺われ誠に喜ばしく、今後この成果が大いに峯ることを期待しております。

プレートはその船一代限りのものであり、漁船を建造又は購入した場合は測度の際新しいプレートを打付けるようになっておりますので、この点もお間違ひのないよう重ねて御注意願ひます。

皆様も既に御承知の通り本県で測度の漁船にはプレートを打つておりますが、これは漁船の流動状況を調査する等その実態把握について大きな目的をもつておりますので、絶対に取り外さないよう特に御注意願ひたいと思ひます。

現在県下の動力漁船には、全部このプレートが打付けられておりますから、プレートのない船は無登録漁船として取締りの対象になりますので、今後漁船について変更する場合はその都度漁業協同組合に申出て速かに所定の手続きをとり、完全な漁船として操業されるよう切望します。

# 第六回 兵庫県漁業協同組合大会

三月廿五日午前十時より水産会館四階大会議室に於て第六回兵庫県漁業協同組合大会が行われた。阪本兵庫県知事、三浦大会々長の挨拶につづいて永年勤続役職員の表彰が行われた。午前中全漁連野中氏の「漁業協同組合の経営」(二)五頁に掲載)についての講演があり、午後は三ツの班に分れて講義、販売、信用の各テーマについてそれぞれ研究討議を行い、再び一堂に会して討議の結論の報告(六頁掲載)を行い、力強く宣言が朗読され午後五時頃閉会した。当に永年勤続で表彰を受けられた役職員の方は次の方々である。

## 役員之部 (敬称略)

西宮東部	山 中 丑 松
西宮西部	海 徳 謙 造
東 灘	丸 谷 万 藏
東神戸	島 田 文 治 郎
林 崎	増 本 正 治

## 漁協名 氏 名

## 職員之部 (敬称略)

東二見	中 村 安 松
白 浜	沢 田 梅 松
阿 成	河 内 政 吉
刈 屋	角 田 彦 次 郎
香 住	西 上 重 次
浜 坂	安 達 吉 造
洲 本	鯛 芳 吉
志 筑 浦	柏 木 尙 文
佐 野	塩 崎 義 民
釜 口	松 下 友 吉
都 志	中 野 久 平
兵 庫	三 浦 藤 五 郎
東 垂 水	磯 淵 初 蔵
林 崎	藤 井 実 市
林 崎	田 中 与 一 郎
佐 野	隅 田 栄 次 郎
仮 屋	中 来 田 春 蔵
仮 屋	亀 井 量 之
岩 屋	管 井 昭
富 島	富 永 兼 吉
江 井	魚 住 富 一 郎

## このごろ心温まるはなしのこと

八方塞がりというのが今の沿岸漁業にピッタリくる言葉ではなからうか。

「貧すれば鈍す」の喩えのある如く己の義務を果たさずに自分の精一パイの権利を主張しみづからが、みづからのかたみみを狭くしているのが漁民の追いつめられた姿ではなからうか。

協同とか相互扶助という漁民本来の作為を忘れて他人の短所ばかり指摘し自分の長所を顕わしてそれでもって万事を解決してゆくというドライな考え方が将来の希望と未来の真剣な打開策を忘れた漁民の実情ではなからうか。

そして漁業という特殊事情のなせる所為か世間せまくなつた漁民が育生と発見のない批判を恣いままにする。

彼等や又彼等ととりまく多くの人達の批判は即ち否定と悪口の同義語であり、一つのことを考える場合でも先づそのことの欠点ばかりをつきつめて優ぐれた事をおくびにも出さないのがあわれ教養の

少い漁民の或いは日本人の欠点と云うべきか。

私は裏に矢野目源一先生が世の人のあまりにもけなし合ひをすることを改めて、ほめあいの会を作ろうかという事を書いた書類を見た事があり、私も内心それに賛成していた。ところが、はからずも漁連で県下漁協の永年勤続役職員を表彰するということが起案された。

ささやかながらも優秀な人や永年勤められた方を心こめてみんな拍手をおくってほめたたえる。なんとうれい事ではないか

なんと心温まる話ではないか。私は私の微々たる願いではあるが、こんなよろこばしい、美しい事はこれからずっと続けてもらって、もっとみんなが素直に人の長所をほめあう心を培ってゆきたいと思う。

こんな所にも殺風景になりかけた漁業というものに一つの色を添えて資源が少くなつても心を強く豊かにもって謙讓の美德をいやが上にも發揮してゆける雰囲気をつくる基になるのではなからうか……と思う。

(漁連の文書を手にしてすぐにしたためる―推考せず)

山 上 健 蔵

われらの漁民銀行

兵庫県信用漁業協同組合連合会

会 長 島 田 文 治 郎

本 所 兵庫県立水産会館内 直通電話⑥0193  
但馬支所 香住町字中浜頭 香住125

購 買 品 は 漁 連 で

兵庫県内海漁業協同組合連合会

会 長 三 浦 清 太 郎

本 部 兵庫県立水産会館内 直通電話⑤3424—5  
明石油槽所 明石市船町 明石3207  
富島油槽所 北淡町富島 富島 66  
飯屋出張所 淡路町飯屋 飯屋 59

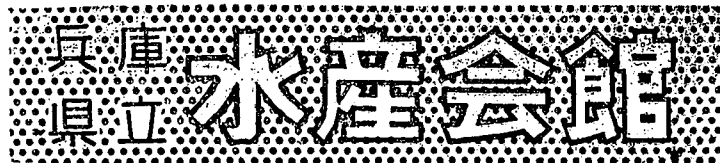
購 買 品 は 系 統 利 用

但馬漁業協同組合連合会

会 長 西 上 重 次

城崎郡香住町香住 電話香住154

神戸市兵庫区  
新在家町



電話⑤8301(事務所)  
電話⑤9563(宿泊所)

発行所 神戸市兵庫区新在家町 123 兵庫県立水産会館内 兵庫県漁業協同組合連合会  
発行人 三浦清太郎